

DOCTOR's NEWS

暮らしに寄り添うクリニック



愛知・小牧

丹羽歯科医院

にわしかいん

診療内容 / 一般歯科 小児歯科 矯正歯科 歯科口腔外科 インプラント ホワイトニング 歯周病治療 いびき 矯正歯科



5 各個室にはテーマカラーが設けられており、それぞれが内装も異なる。受診のたびに気分が上がるようにという副院長の気配りだ。6 温かみのある外観は、訪れる人の気持ちを和らげてくれる。



院長
丹羽正一

愛知学院大学歯学部卒業。数々の歯科医院で研鑽を積み、1977(昭和52)年に丹羽歯科医院を開院。現在は、息子の丹羽正樹医師とともに、カウンセリングを重視した治療を行う。日本先進インプラント医療学会(AIM)会員。

DATA
●小牧市小牧4-35 ☎0568-73-9500 ●火・水・金・土・日・祝9:00~12:00 14:00~19:00
◎月、木 ◎保険診療。自由診療はホワイトニング ¥8,190、インプラント ¥300,000、矯正(マウスピース矯正ほか無料相談) ¥650,000~

ゆっくり治療を受けてもらえたら」と丹羽副院長は話す。
また、できるだけ金属の詰め物を使わない治療を推奨しているのも同院の特徴。銀歯に含まれる物質は時間をかけて体内に溶け出し、頭痛や歯茎のただれなどの症状を引き起こすこともあるという。「自費診療のセラミックは経年劣化や身体への害の心配も少ない。しかし、いちばんよいのは自分の歯を大切に直し、自分で噛む喜びを感じる」と丹羽正一院長は語る。インプラントや審美歯科などの実績も豊富な同院で、口の健康を改めて考えてみたい。



1 やさしい香りのフレグランスが漂い、緊張感もなく安らかに過ごせる。2 キッズルームはベビーベッドやおむつも完備。3 口腔外バキュームを各個室にいち早く導入。衛生面の意識の高さを感じられる。4 次亜塩素酸水の出る手洗い器をトイレに設置。生成された電解水は、ドアノブや手すりなど、院内除菌に利用される。

きめ細やかな配慮が行き届く
「行きたくなる歯医者」

幅広い世代に向けて
歯の大切さを啓蒙

小牧市の住宅街に佇む「丹羽歯科医院」は、地域に根差して40年以上にもなる歯科医院だ。患者の年齢層も0歳〜90歳代と幅広く、三世代にわたって家族で通う人も多いという。同院がモットーとしているのは、「行きたくなる歯医者さん」。子供から大人まで親しみやすい医院づくりについて丹羽喜美子副院長は、衛生面に配慮し、安心して治療を受けられるように心掛けていくという。例えば、歯を削った時の水滴や粉塵を瞬時に吸い取る口腔外バキュームを全個室に設置したり、次亜塩素酸水を生成する手洗い器、さらには来院時エントランスで体温を測る装置を導入したりと、院内の衛生管理を徹底している。2階には保育士常駐の託児ルームもあり、子連れの母親たちに大人気だ。「子供のうちから歯医者に慣れておくことで口腔内の健康を保つことができる。忙しいお母さんたちにも